

2020年度 東関東吹奏楽コンクール・小学生バンドフェスティバル・ マーチングコンテストの中止について

皆様には、平素より本連盟の諸事業にご理解、ご支援を賜り心から厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方およびご家族の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者はじめ感染防止にご尽力されている皆様に、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染は、依然として収束予測の立たない状況です。

このような状況の中、5月10日に全日本吹奏楽連盟から全日本吹奏楽コンクール、全日本小学生バンドフェスティバル、全日本マーチングコンテストの中止が発表されました。

このような現状に鑑み、本連盟では秋季事業の開催についてさまざまな観点から検討、協議を重ねて参りました。その結果、参加団体の皆様、ご来場のお客様、関係する全ての皆様の生命と安全が最優先との結論に達し、9月の東関東吹奏楽コンクール、10月の東関東小学生バンドフェスティバル、東関東マーチングコンテストの中止を決定いたしました。

この決定は本連盟にとっても、加盟団体の皆様方、吹奏楽を愛好し、ご支援いただいている皆様方のお気持ちを察しますと断腸の思いであります。しかし、この重大な経験を克服した先には吹奏楽の輝かしい未来が必ず見えてくるものと確信しております。

本連盟といたしましては、この緊急事態に屈することなく、吹奏楽の灯を守り続け、ますます発展するよう一層の努力を重ねていく所存です。今後とも本連盟に対しまして変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、詳細な理由並びに今後の対応につきましては全日本吹奏楽連盟発表のとおりです。

《理由》

- (1) 政府は5月以降、緊急事態宣言や休校措置を各地の感染状況に応じて徐々に解除していくと発表したが、「新しい生活様式」に示されているように密閉、密集、密接の活動については継続して自粛要請、指示を出されることが想定され、活動再開の見通しが立たない。
- (2) 学校現場においては授業時間数の確保、学力の保障、職場一般の現場においては大幅な労働環境の変化等の対応が求められており、前年度と同じ活動を継続するのは困難となることが予測される。
- (3) 児童、生徒、学生、職場一般団体の皆様、ご来場くださるお客様方の生命と安全が最優先されるべきであり、そのことがこれからの吹奏楽に対する信頼を守り、更なる発展のために重要である。

《今後の対応》

- (1) 感染状況の予測が困難なことから延期しての開催は行わない。
- (2) コンクール課題曲については、2020年度の作品を来年度の課題曲とする。
- (3) 今後の動静については本連盟、全日吹連、他支部連盟、各会員連盟と共に、政府、各自治体及び各教育委員会等の要請、指示を注視しながら安全な運営に努めていく。

2020年5月13日

東関東吹奏楽連盟

理事長 石塚 武男